

「廃棄済み」の反戦デモ敵視資料

4月
赤旗

防衛省が握りこむ「廃棄済み」の反戦デモ敵視資料



1. 予想される新たな戦いの様相

武力攻撃に至らない様々な手段により、自らの主張を受け入れるよう相手に強要する事態

宇宙・サイバー・電磁波等の制限域における戦いを駆使し、奇襲攻撃による侵略

グレーゾーンの事態



- 予想される新たな戦いの様相について説明します。
- グレーゾーンの事態においては、武力攻撃に至らない様々な手段、報道、テロ、反戦デモ、サイバー攻撃、不法行動、特殊部隊等による破壊活動等により、自らの主張を受け入れ相手に強要し、我が國の主権、領土、国民に対する現状変更を試みると予測されます。
- また、宇宙、電子戦、サイバー攻撃等、新たな領域や、ミサイル攻撃、航空攻撃、海上侵襲攻撃等、従来の領域を用いて、奇襲攻撃により侵略



質問する鶴田恵二議員=20日、衆院外務委

防衛省は20日、陸上自衛隊の機械化部隊陸上幕僚長(当時)が2000年1月20日、「反戦デモ」を敵視した報道を外部で行った際に使用した資料を国会に提出しました。日本共産党的鶴田恵二議員の要求に応じたもので、鶴田恵二議員が同日の衆院外務委員会で読みかねてました。

この資料は、20年1月に

都内で開かれた「新春・防衛講演」で使用されたもの。鶴田恵二議員は、「反戦デモ」や「報道」をテロやサイバーパートなどと同列視し、「自らの主張を受け入れ、相手に強要し、わが国の主権、領土、国際に対する現状変更を試みる」ものだと説明していました。鶴田恵二議員は、「非常に重大だ」と厳しく批判しました。

鶴田恵二議員は陸上幕僚長の講演の共有システムや、この

でも問題・ダウンロードやもろ状態だったのではないかと追及しました。鬼木氏は「古い共有されていただけれど、修正されてこなかった」と述べました。

陸自が保存・共有

に至りました。しかし、2000年の衆院外務委員会で鶴田恵二議員の講演資料が保存され、修正されてこなかった

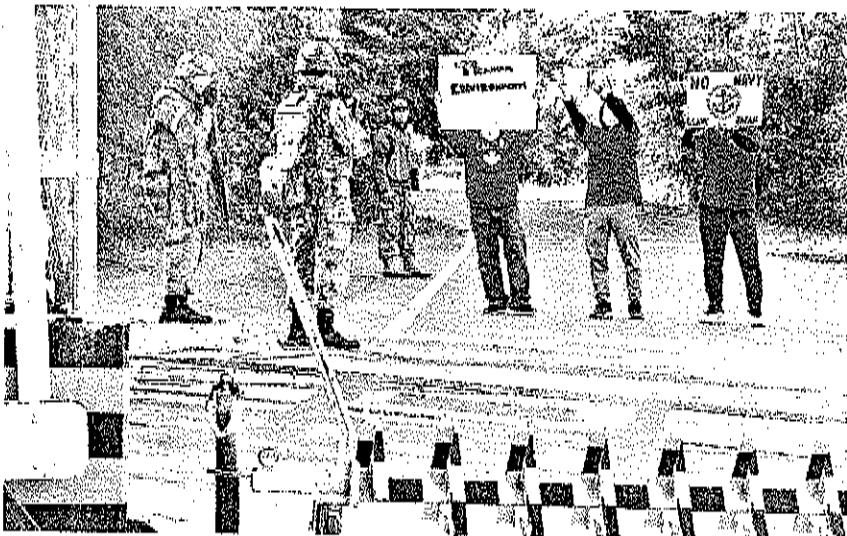
経緯をたどり、鬼木氏防衛省大臣は「修正した時の周知が十分にされてこなかつた」と認めた。

さらに、鶴田恵二議員は「反戦デモ」敵視の資料を提出しました。これは、主張したこと

4月の日本で回復率を運用してこない事態は、「陸上自衛隊の日本の政治的影響力は強化された」として、その結果、「反戦デモ」の報道が強調された市議院で開催した懇親会の民の権利行使を敵対視する鶴田恵二議員が2000年1月の初めて開催を「廃棄済みで存在しない」として、鶴田恵二議員の主張を改められることで、断じて許されな

(4/21
24-372

不都合な主張は“敵の作戦”と監視・弾圧



米海軍横須賀支所(長崎原西術市)のゲート付近で「NO NAVY」「LEAVE JAPAN(日本から出でいけ)」などと書かれた黒いカードを掲げた反対派地元の参加者たる、武蔵 sempai は陸上自衛隊が取り組まざるといふ想定の訓練=2020年1月4日(米国防衛省DV1DSから)

日本本邦領の豊田謙一衆議院の通及
を以て、次々と用ひるに由つて、
防衛省・自衛隊の「近畿方面」、敵視。
の御警戒係り、米軍ともに海外へ被
争する國勢を憚り、監視するが、國民
を監視・露出する組織といふのが民間見守
いき事。

年(1954年)「防衛省記者会
」が行われた際に藤原義
輔議員の発言です。品川
された資料で、「平成」でも
「昭和」でもなく、「レ
ーハーの発言」としての
事例を列挙。そこに「ト

反戦デモ敵視の深層



安保法賛成（戦争法賛）を旗高にと
り会議準備前に集まつた人たち
2015年9月14日夜、国会正門前

「や（高橋義則）など、か註明。豊田の追及に並んで「反原アモ」が事が起つたのも、出来たのです。出席した記者からの疑惑の質があがり、該論は翌日同報紙をと発表し、20日、国会に提出されました。（西郷清道）、「反原アモ」に選出されただけで、該論を再配布したと詮釋。井利也は「あ」とした。つか、西郷は翌晩内閣を離れて、記者回収した資料は「裁断」され、記者回収の資料（紙）を「裁断した」たれど、「回収した」

「おまえの仕事は、おまえの仕事だ。」

自衛隊法改定と 安保法制の強行

や「政治的外示」などといふのは誤解實體です。「ソース」の誤解實體です。ソースは「政治的外示」と「政治的外示」の誤解實體です。ソースの誤解實體は「政治的外示」と「政治的外示」の誤解實體が相づれ
て被理解する。したがつてソースの誤解實體は「政治的外示」と「政治的外示」の誤解實體が相づれ
えが被付してござつたことに對する各々の誤解にござつたことは、ソースの誤解實體が「政治的外示」と
は「政治的外示」の誤解實體が「政治的外示」と「政治的外示」の誤解實體を併せ入
るが爲めに、政治的外示する國や
國をいつかの誤解實體として
が國の主權を守り國出でた
た事実が明らかですか。
する誤解實體を認める。い
てやむを得ないは許されませ
どいたと誤解して、その結果
第2回後編 15年後編